

■ 装置A 停止時対応マニュアル

このマニュアルは、製造ラインにおいて装置Aが突如停止した場合の初期対応から再稼働に至るまでの標準作業手順書です。装置Aは第2工程で使用される重要な設備であり、生産ライン全体の稼働に影響を与えるため、迅速かつ正確な対応が求められます。

【目的】

- 装置停止時の迅速な対応による生産ラインへの影響最小化
- オペレーター・保全担当間の連携強化
- ヒューマンエラーの防止と対応標準化

【発生時の初期対応手順】

1. 装置前面のタッチパネルに「停止」表示が出た場合、速やかに異常コードを確認する。
2. 緊急停止ボタンが押下されている場合、安全確認の上、復帰操作は保全担当者が行う。
3. 装置異常コードをメモし、現場のリーダーへ口頭で報告。
4. リーダーは保全担当者（内線1234）へ連絡し、対応を依頼。
5. 装置周辺の異物やオイル漏れ、騒音など異常の有無を確認。
6. 装置の復旧中は、作業者の待機場所を確保し、安全第一で対応。

【保全チーム対応手順】

1. 異常コード一覧に従い、該当エラーの原因を調査。
2. 必要に応じて装置内パーツの交換、配線点検を実施。
3. 調査内容・処置内容を記録用紙（様式TR-12）に記入。
4. オペレーターとともに試運転を行い、正常稼働を確認。
5. 管理者への復旧完了報告を行い、ライン再開。

【注意事項】

- 異常コード「E104」「E205」は自動復旧不可。保全担当者以外は操作禁止。
- 過去に同様の異常が発生していないか、装置Aログブックを参照。
- 無理な再起動操作を行うと、装置内部パーツ破損の恐れあり。

【関連文書】

- 装置A 保守点検記録（様式MT-07）
- 異常時対応記録シート（様式TR-12）
- 安全衛生マニュアル（第3版）

対応者全員が本手順を理解し、安全第一の姿勢で業務にあたってください。